放課後等デイサービス事業所: VR 体験会

2021.09.26 RYD 株式会社

概要

スマートフォンと VR ゴーグルを使用し、お子様/保護者様に VR の利便性を体験して頂きます。

1. 所要時間

約 1 時間（10:00～11:00 などを想定しています）

15 分ほどのＶＲコンテンツを 3 種類体験していただきます。

2. 対象

小中学生を対象に、保護者同伴での実施を想定しています。

VR は推奨年齢が 13 歳以上とされている場合が多いため、長時間の見過ぎなどは避けさせてください。

3. 必要職員

2～4 人を想定しています。各ＶＲコンテンツの視聴時に人数分のスマートフォンを操作しますので、応募人数に応じて適宜ご調整ください。

集客

同封いたしました、以下のチラシをお使いください。

日時の設定などは、ご連絡いただけましたら弊社で記載してお送りいたします。





実施の流れ

1. 体験会の概要説明（5-10 分）
2. VR コンテンツの体験/視聴（15 分×3）
    A. Realize (SST)サンプル動画 /名刺交換
    B. ショートアニメ
    C. 宇宙飛行
3. 体験後説明/LINE 登録、アンケートの依頼　10 分

弊社側で準備した LINE アカウントに登録いただき、アンケートに回答して頂きます。

回答いただいた保護者には弊社からスマホ用ゴーグルをプレゼントします。

準備物

１．スマートフォン: 参加組数分

皆様に同時にご覧いただくためには、参加組数分必要です。
各コンテンツ、全編をご覧頂くには 15 分ほどかかりますが、参加人数が多い場合は、参加者の半分、1/3 程度の台数を準備して、交代頂く形でも実施いただけます。
※必要に応じて弊社からご貸与も可能ですのでご連絡ください。

2. スマートフォン用 VR ゴーグル：最低３つ

スマートフォンと同じ台数が必要です。
脱着、操作が楽な「Google Cardboard」をお勧めします。



https://amzn.to/3ALxMPE
※必要に応じて弊社からご貸与も可能ですので、ご連絡ください。

使用方法については、次頁「機器事前設定」で説明いたします。

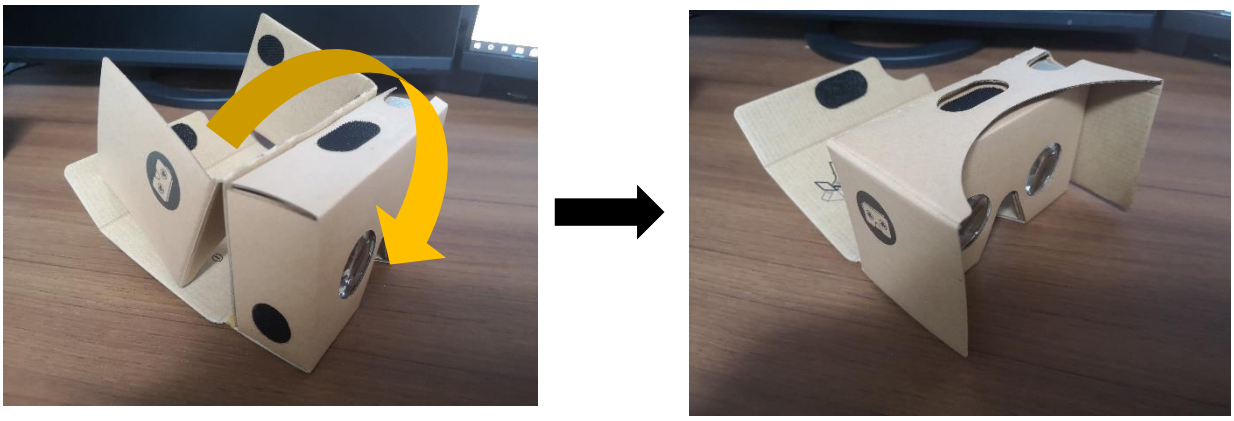
3. 名刺（当日参加する子ども用、職員用: 参加人数分

・会社名：「こども株式会社」
・名前：児童様本人の名前
・電話番号：事業所の数字
などを記載した名刺サイズの紙をご準備ください。

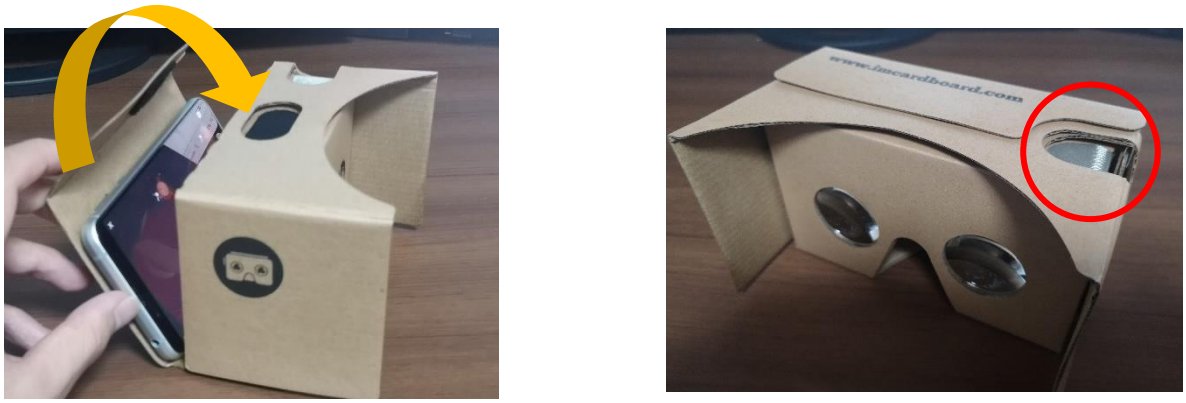
機器事前設定

1. VR ゴーグルへの装着準備

① Cardboard を開封し、出っ張っている部分を 180 度回転させて、右図のようにします。



②下図のようにスマートフォンを置き、蓋を閉じて装着後に覗き込みます。
※実際には、スマートフォンで VR の再生準備が完了してから装着します。



※ゴーグル画面を見ながら、ゴーグルの右上のメッキ部分（赤丸）をタッチすることで、装着したまま操作が可能です。

2. 体験で使用する動画やアプリの準備

スマートフォン 1 台で、弊社のオーナー様向け LINE にご登録ください。



LINE 内で「**体験会**」と打っていただくと、必要なリンクがすべて表示されます。
全てのスマートフォンで、以下 3 つのコンテンツが使用できるように準備してください。

2.-1【A. 名刺交換】で使用する動画

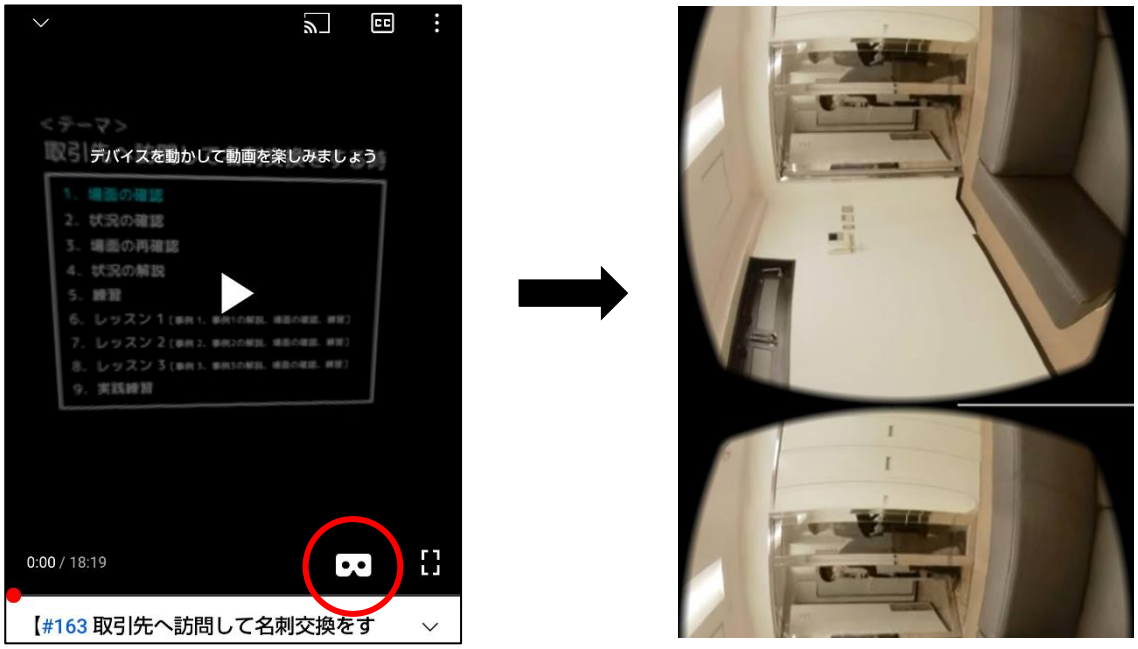
まず、ゴーグルからはずした段階でスマホを操作してください。

① 以下リンク、あるいは LINE の「名刺交換」の URL をスマホでクリックします。

https://youtu.be/CFIrK8HolHs

②Youtube で以下左のような画面が立ち上がったら、

画面中央右のゴーグルマーク（赤字）を押してください。画面がに分割されたらゴーグルに装着します。



2-2【B.ショートアニメ】で使用するアプリ

①以下リンク、あるいは LINE のリンクから”Google Spotlight Stories”アプリをダウンロードします。

【Android】

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.google.android.spotlightstories

【iPhone】

https://itunes.apple.com/app/google-spotlight-stories/id974739483

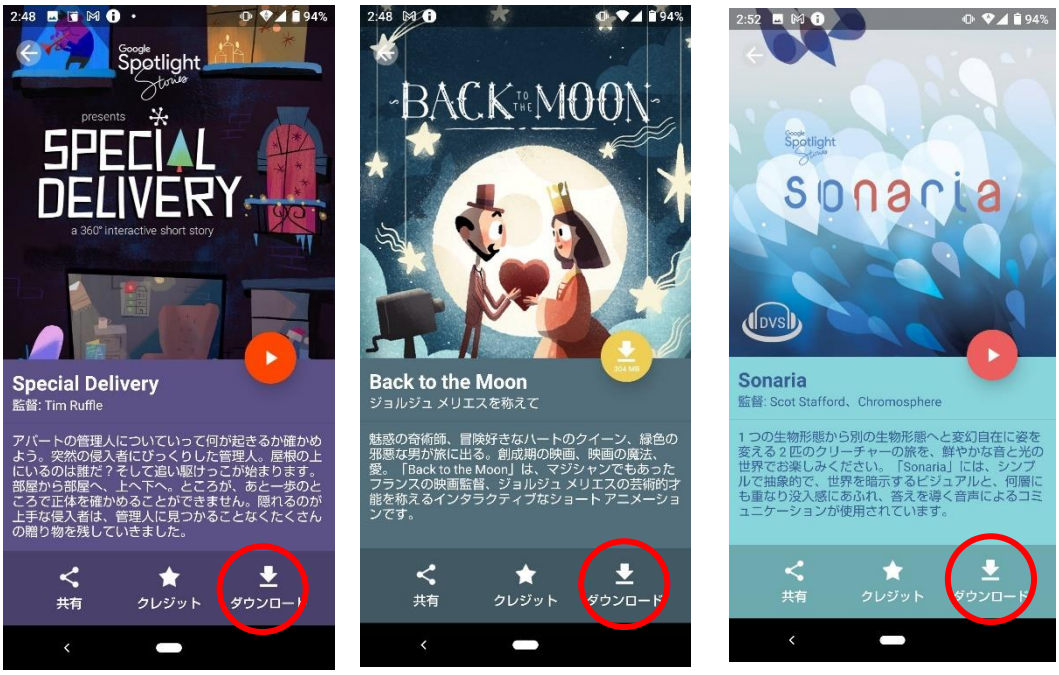
②「SPECIAL DELIVERY」

「BACK MOON」

「sonaria」

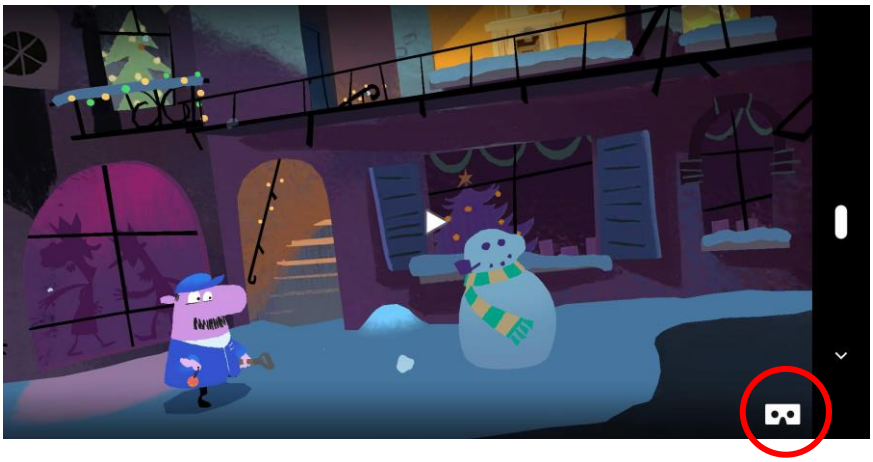
の 3 つをそれぞれ選択し、画面右下、“ダウンロード”を押します。（ダウンロードすることにより、当日のネット環境が悪くても視聴することができます）

アプリに記載されているショートアニメの音声はすべて英語ですが、上記 3 つにつきましては、音楽のみで楽しむことができます。



③ダウンロードが終了したら、画面中央△ボタンを押して再生します。

④画面右下のゴーグルマークで VR モードに変更します。



⑤画面が分割されたら、VR ゴーグルに装着します。

2-3. 【C. 宇宙飛行】

（A と基本的な流れは一緒です）

まず、ゴーグルからはずした段階でスマホを操作してください。

① 以下リンク、あるいは LINE の「宇宙飛行」の URL をスマホでクリックします。

https://youtu.be/hEdzv7D4CbQ

②YouTube の画面が立ち上がったら、

画面中央右のゴーグルマークを押してください。画面が 2 分割されたらゴーグルに装着します。

タイムテーブル

当日準備

題名	時間	内容
事前最終打ち合わせ	9:00〜9:15	流れ・役割の最終確認
会場準備	9:15〜9:45	・室内の清掃 ・入口へアルコールスプレー、体温計を設置 ・スマートフォン、ゴーグルを各場所に設置
準備完了	〜9:45	

本番中

題名（担当）	時間	内容
概要説明（5 分）	10:00〜	初期説明
ＶＲ体験 （3 項目、各 15 分ほど）	10:05〜 10:50	名刺交換/星座/旅行/ 美術 【A.名刺交換】YouTube で視聴後、実際に名刺（職員が作成）交換 名刺交換は担当 1 名と児童で実施 【B.ショートアニメ】3 つの数分の VR アニメを視聴 【C. 宇宙飛行】YouTube から視聴 ※順番はお任せしますが、最初は遊びのものからはじめ、 B アニメ -> C 宇宙旅行 -> A 名刺交換 などとしていただくと、お子様も楽しみやすいと思います。
説明 質疑応答（10 分）	10:50〜 11:00	【保護者向け】ＶＲに関する追加説明/アンケートの記入依頼

トーク例

1. 概要説明

全体を集め、パワーポイント「RYD-VR 体験会-体験前説明.pptx」を見せつつ話す



職員：「皆さんこんにちは、〇〇教室の〇〇です！本日はお忙しい中、VR 体験会にご参加いただき誠にありがとうございます。短い時間ではありますが、どうぞよろしくお願いします。」

（ページを進める）

職員：「最近、ＶＲを使った様々なコンテンツがＣＭなどで出てきていますが、ご覧になったことはございますか？VR は”仮想現実”と呼ばれるもので、ゴーグルを被ることで、まるでその場に本当にいるかのように、様々なものを体験することができます。普段なかなか体験できないＶＲ体験をぜひお楽しみください！」

（ページを進める）

職員:「本日の流れとなります。スマートフォンとゴーグルを使って、いくつかの体験をしてもらった後、教室で扱っているコンテンツについて、保護者様に説明いたします」

(ページを進める)

職員:「(保護者に対して) 本日は 3 つの体験を準備しています。1 つ目は VR の中での名刺交換です。どのように名刺交換を行うのか、そのポイントの説明までＶＲで行います。ご覧いただいた後、実際に私とお子様で名刺交換を実施します。それ以外にも、VR 用のアニメで動き回るキャラクターをお楽しみいただく他、宇宙飛行士の体験も行います。
（お子様に対して）名刺交換ってみんな知っているかな？名刺交換っていうのは大人同士が初めましての挨拶の際に、行うものです。普段なかなかできない体験だから今日はやってみようね！ほかにも、アニメの世界にはいってみたり、宇宙飛行士になってみたりするよ！」

（ページをすすめる）

職員：「それでは早速体験に移りたいと思います！
〇〇さんは 1 の場所に、××さんは 2 の場所に、△△　さんは 3 の場所に移動してください」
※各組、多少離れた場所で実施頂くことをお勧めします。

2. VR 体験

※お子様が気持ち悪くなるようでしたら、すぐにゴーグルを外させてください。

(ショートアニメ→宇宙旅行→名刺の順での体験を想定した記載となります。)

■ ① ショートアニメ

職員:「(お子様に) まず、ＶＲ用につくられた短いアニメをみてもらおうと思います。キャラクターたちが画面の端から端まで動き回るから、是非いろいろなところを見てみてね！」

(“事前準備”に従い、【B ショートアニメ】で準備した google spotlight stories を開く。)

(まず “「SPECIAL DELIVERY」から再生し、ゴーグルを渡す)

職員：「(お子様に) ゴーグルをのぞき込んでみてね！ものがたりがはじまるよ！」

(数分後)

(終了したら、感想を聞きつつ「BACK MOON」、「sonaria」の順に流す。)

(15 分後)

職員：「それでは次の体験にうつります。設定をしますので、ゴーグルからスマートフォンをとりだしてください」

■ ② 宇宙飛行

職員：「(お子様に) 次は宇宙飛行士になって、宇宙を体験してみます！色々なところを見渡してみてね。」

(“事前準備”に従い、【C 宇宙飛行】の動画の再生をする)

職員：「(お子様に) ゴーグルをのぞき込んでみてね！宇宙船がみえるよ！」

(終了後)

職員：「どう？宇宙ってすごいよね、わくわくするよね」

(時間が余るようであれば、保護者様にも見てもらいつつもう一度再生)

職員：「それでは最後の体験にうつります。設定をしますので、ゴーグルからスマートフォンをとりだしてください。」

■ ③名刺交換

職員：「最後に、名刺交換の例をご覧いただきまして、そのあと実際にお子様と私で名刺交換をします。まず私のほうで設定しますので、お渡ししたらゴーグルをのぞき込んでください。」

(“事前準備”に従い、【A 名刺交換】の動画の再生をする)

職員：「(お子様に) じゃあゴーグルをのぞき込んでみてね！名刺を交換しているよ」

(5 分後)

職員：「(お子様に) どんな感じだったかな？ここに○○さんの名刺があります。これをもって、私と名刺の交換をしましょう！」

(名刺を渡す。)

職員；「じゃあ私に名刺を渡してくれるかな？ ○○さんは今日は、こども株式会社の社員です！“はじめ

まして、「こども株式会社」の〇〇です“っていって渡してくれると嬉しいな。やってみよう！」
（名刺交換をする）
職員：「よくできたね！すごい！」
（時間があまったら）職員: 「動画では色々な例をやっているので、続きも見てみましょう。」

職員：「おつかれまでした！それでは会の最後に説明をしますので、集合してください」

3. 保護者説明
パワーポイント「RYD-VR 体験会-体験後解説.pptx」を見せつつ話す



※可能であれば保護者のみ集めて説明し、お子様は引き続き別部屋で体験頂けると良いと思います。(難しい場合は一緒で問題ないと思われます。)

職員：「本日は体験会にご参加いただきありがとうございました！皆さん体験してみていかがでしたでしょうか。
普段なかなか体験できないことだと思いますので、貴重な機会となっていましたら嬉しいです。それではここから当教室の VR の活用に関してご説明いたします。」

（ページを進める）

職員:「まず、そもそもなぜ VR を活用するのか、という点に関してご説明いたします。VR は実際にその場にいるかのような体験が得られるため、学習効率が高く、現在最も注目されている映像技術の 1 つとして、様々な分野に導入され始めています。介護現場で旅行体験を行うようなことにも使われていますし、医療現場で手術の練習や、スポーツ選手の眼のトレーニングに活用されているなど、用途は多岐にわたります。いずれにおいても、”能動的で没入感のある体験ができる”、”そのため集中力を高めた状態での体験ができる”、”実際に起こる可能性があるさまざまな事柄を疑似体験できる”というメリットがあります。本日はスマートフォン用ゴーグルでしたが、実際には VR の専用機器を使用することで、更に効果を高めることができます。」

(ページを進める)

(弊社との契約がほぼ決定している場合) 職員:「放課後等デイサービスの療育では Realize VR という、就職や自己理解に向けた、ソーシャルスキルトレーニングに特化したカリキュラムを使用いたします。本日

体験していただきました、名刺交換もその１例です。こちらは通常で体験できない、面接や職場でのシーンなど就職に向けた内容、友達を遊びに誘う時の声掛けの仕方など、多種多様なコンテンツが準備されていまして、実生活に関連する様々な訓練を行うことができます。」

(未契約の場合) 職員:「放課後等デイサービスの療育では Realize VR という、就職や自己理解に向けた、ソーシャルスキルトレーニングに特化したカリキュラムがあり、本教室でも利用を検討しています。本日体験していただきました、名刺交換もその１例です。こちらは通常で体験できない、面接や職場でのシーンなど就職に向けた内容、友達を遊びに誘う時の声掛けの仕方など、多種多様なコンテンツが準備されていまして、実生活に関連する様々な訓練を行うことができます。」

(ページを進める)

職員：「最後にアンケートのご協力のお願いとなります。VR 療育において連携をしております RYD 株式会社の LINE アカウントを通じて、本日のアンケートをお送りします。VR だけでなく、ロボットプログラミングなど、最新技術を使用した療育に関する情報をお届けします。また、アンケートにご協力いただいた方には、本日お試しいただいたスマートフォン用 VR ゴーグルをプレゼントいたします。よろしければ右の QR コードをお読みいただき、ご登録/ご回答をお願いいたします
また、皆様のほうからのご質問がございましたらお受けいたします。何かございますでしょうか？」

（質問対応）
（ページを進める）

職員：「本日はお忙しい中体験会にお越しいただき誠にありがとうございました。」